

ひまわり

薩摩郡医師会では、医療・介護・福祉・行政の多職種が連携し合い、住民の方が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けられるよう必要な体制づくりに取り組んでいます。

平成26年度薩摩郡医師会在宅医療推進地域支援事業

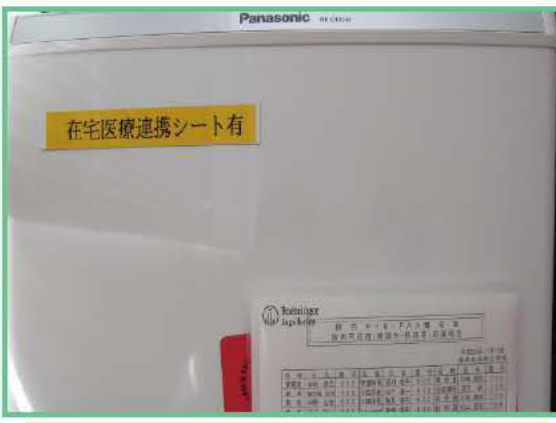
在宅医療推進意見交換会

平成27年3月10日
薩摩郡医師会病院新館2階会議室



平成27年3月10日「在宅医療推進意見交換会が開催され、地域の会員の先生、薩摩郡医師会病院、クオラリハビリテーション病院の先生方にもお集まりいただき、在宅医療連携シートの活用や協力体制について意見交換を行っていただきました。

4月1日から「在宅医療連携シート」の活用が始まります



在宅医療連携シートは、在宅医療を
実践されている医師が、訪問診療を
受けておられる患者様に必要と判
断された場合、記載され患者様のご
自宅に保管されます。

専用容器に入れ、患者様のご
自宅の冷蔵庫のドアポケットに
保管します。緊急時に持参
します。

「在宅医療連携シート有」のマグネット
シートを冷蔵庫のドアに貼ります。
救急隊への目印にもなります。



シリーズ：在宅医療を
頑張っておられる医師
のご紹介



昨年4月に入来町に開
院された愛宕山診療所
の角倉先生と職員の皆
様です。

裏面もご覧ください



地域住民の方々への普及啓発



2月2日轟原サロン
歯科衛生士 尾形由
美子先生に嚥下機能
を維持するための体
操などについて楽し
くお話して頂きました。
その後、マイライフノ
ートについてお話しさ
せていただきました。住
民の参加は22名でし
た。



2月19日サロンゴ
ーつるだ
さつま町介護保険
課山口係長より「在
宅医療ってなあ
に？」の説明と「介
護保険制度につ
いて」お話しだきま
した。住民の参加
は29名でした。

在宅医療における多職種連携の推進

事例検討会を始めました。



第1回目の事例検討会は、1月30日(金)クオラリハビリテーション病院において「施設から入院するときの連携の在り方」についての事例を老健クオリエより提供していただきました。32名の参加者は、6グループに分かれて、グループワークを行いました。医療関係、介護関係、施設関係、行政の方それぞれの立場からの意見が出され、一つの事例から色々な考え方がある事を知る機会となりました。



第2回目は、3月20日(金)薩摩郡医師会病院において「病院から自宅へ退院するときの連携の在り方」についての事例を薩摩郡医師会病院3階病棟より提供していただきました。46名の参加者は、8グループに分かれて、グループワークを行いました。限られた時間でしたが、活発な意見交換をされ医師会病院スタッフより「もっとたくさんのスタッフにも聞かせたかったです。」という感想をいただきました。

平成26年度 薩摩郡医師会 活動報告



平成27年2月24日
薩摩郡医師会
在宅医療推進支援室
小丸 みさち

2月24日鹿児島県医師会館で平成26年度活動報告会がありました。

お知らせ:4月~5月の行事予定

- 4月8日 えびす会(サロン)
- 4月14日 上向中ふれあいサロン
- 4月28日 在宅医療推進連絡協議会
- 4月28日 推進チームリーダー部会
- 5月12日 推進チーム会議
- 5月19日 いきいきふれあいサロン
- 5月27日 事業運営委員会

<在宅医療推進 支援室より>

平成27年度の幕が開きました。本年度で、医師会主導の事業は最後となりました。今年度も皆様のご協力をよろしくお願い致します。(K)

